)さんへ 入院中のスケジュールです。

					記り	3 1 (/) 説明有氏	/11 (,	STA0200010-0
月/日	/		/	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院	 治療当日(前)	治療当日(後)	————————————————————— 治療後1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目(退院)
	◇治療・治療後の流れが理解できる	767 X 16 (197)	◇治療を安全に受けることができる ◇血圧・脈拍・呼吸が安定している	→		容を理解する事ができる	,	•	◇退院に向け、食事療法につい	て理解することができる 【退院基準】 ◆確認の胃カメラで出血がない
	採血、検尿、心電図、レントゲン、出血時間の検査があります。 ※患者さんによってはない場合もあります		ESD直後、胸・腹部のレントゲンを 撮って病棟に戻ります。	朝、採血があります(公)				朝、採血があります	胃カメラをします	◆日常生活の注意点について理解できる
処置		おしっこの管を入れます(必要時)。 血栓予防のため弾力のあるストッキングを履きます。		弾性ストッキングを除去します。						
内服薬	飲んでいるお薬の確認をします	医師が指示したお薬を朝6時に内服 します (内服自己管理の方:内服しないお 薬は看護師が全てお預かり致しま す。)		以下の胃薬の内服が開始します ①ポラブレジンク(朝、タ) ②タケキャブ(朝のみ)						•
注射		点滴の針を右手に挿入し、胃薬の注射をします。500mlの点滴が4本あり、治療前から点滴を始めます。		500mlの点滴が2本あります。	500mlの点滴が2本 あります。点滴終了 後、針を抜きます。				鎮静下でのカメラのため、点滴の針を右手に挿入します。 500mlの点滴が1本あります。 点滴終了後、針を抜きます。	
栄養	通常通り食事できます。	AM:水分500mlまでOK PM:ロを湿らす程度となります。	ESDより帰室後1時間より 水分少量可となります。	絶食		流動食から開始し、徐 三分粥(内視鏡食B) ※病院食以外は食	全粥(内視鏡食C)	きます 全粥(内視鏡食D)	全粥(内視鏡食D) 胃カメラの日の朝は欠食です。	
排泄			安静が取れるまではベッド上排泄で す。治療後1時間後よりトイレ歩行が できます。最初は看護師が付き添いま す。	排便があったら流す前に看護師へ	お知らせ下さい					
清潔	入浴できます と	体拭きタオルを希望される方は午前 中に申し出て下さい		体を拭きます (入浴はできません)	入浴できます					•
活動·安静度	制限ありません		治療後1時間はベッド上安静です。 安静解除後もトイレ・洗面以外はベッ ド上安静です。	昼から病棟内の 移動は自由です。	制限ありません				胃カメラ終了後1時間はベッド上 安静です。 1時間後看護師が伺い、安静解除を行います。	
安全	転倒転落の危険度の評価を行います。 スリッパではなく、運動靴の使用をお願いし ます。 ナースコール、ベッド柵を設置します。		, and the second			発熱・疼痛	などの症状の際は、	転倒しやすいので気をつ	けましょう。	
	医師より治療の説明があります。 看護師が病棟設備や検査に ついて説明します。 薬剤師が飲んでいるお薬の確認をします。	計、指輪、ネックレス、眼鏡)等を外して下さい。また化粧やマニキュアも落として下さい。 鎮静剤を使用しているため、治療後	★鎮静剤を使用しているため、治療後目が覚めたらナースコールを押してください。 ★ESD後胃痛、腹痛、他に、痛みがあったり、吐気・嘔吐・黒色の便・下痢、気分不良などがあればお知らせ下さい	主治医からの説明があります。				医師より胃カメラの説明があります。 検査説明書を確認し記入をお願いします。 ・	ります。 ○薬剤師より退院処方について説明があります。 ○看護師より退院指導を行います(日常生活の注意点など)	【次回外来日】(月 日) 次回の外来受診日について医師から説明があります。 退院後腹痛や下血等の症状を認めた際はご連絡ください。 平日8時~17時 TEL:0942-35-3311(消化器病センター) 平日17時以降、土日祝日 TEL:0942-35-3311(東棟10階病棟)

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。 注2 入院期間については現時点で予想される期間です。